

こども本の森 中之島
令和 5 年度 事業報告書
(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

令和 6 年 3 月 31 日

大阪市長 様

こども本の森 中之島 指定管理者
TRC&長谷工 meet BACH
代表者 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号
株式会社図書館流通センター
代表取締役 谷一 文子 印

目次

1. 指定管理者の名称、事務所所在地 及び 担当連絡先

2. 組織体制

- ・運營業務分担 及び 勤務状況
- ・運營業務分担 及び 担当員数等
- ・会議実施状況

3. 施設の利用状況

- ・入館時間割
- ・開館日数、入館者数

4. 業務実施状況

- (1) 自主事業イベントの実施
- (2) 共催事業イベントの実施
- (3) ドリームマンデー・すくすくの森相談室の実施
- (4) 展示
 - ・名誉館長紹介展示
 - ・企画展示
 - ・特別展示
- (5) 職業体験等の受け入れ実績
- (6) 学校園見学対応実績
- (7) 施設管理業務の実施状況
- (8) 研修
- (9) 利用者満足度調査の実施
- (10) 広報活動
- (11) ボランティア活動
- (12) 蔵書報告

5. こども本の森 中之島における収支状況

- ・令和5年度 収支報告書
- ・令和5年度 自主事業収支報告書

1. 指定管理者の名称、事務所所在地 及び 担当連絡先

こども本の森 中之島 指定管理者 TRC&長谷工 meet BACH

代表企業

株式会社図書館流通センター

代表取締役 谷一 文子

〒112-8632 東京都文京区大塚三丁目1番1号

TEL : 03 - 3943 - 2221 FAX : 03 - 3943 - 8441

構成企業

有限会社 BACH

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-41-7 クリサンテ 2005号室

TEL : 03-5778-9292

構成企業

株式会社長谷工コミュニティ

〒541-0051 大阪市中央区備後町2-1-1

TEL : 06-6201-5056 FAX : 06-6201-5086

館長 伊藤 真由美（株式会社図書館流通センター）

連絡先 こども本の森 中之島

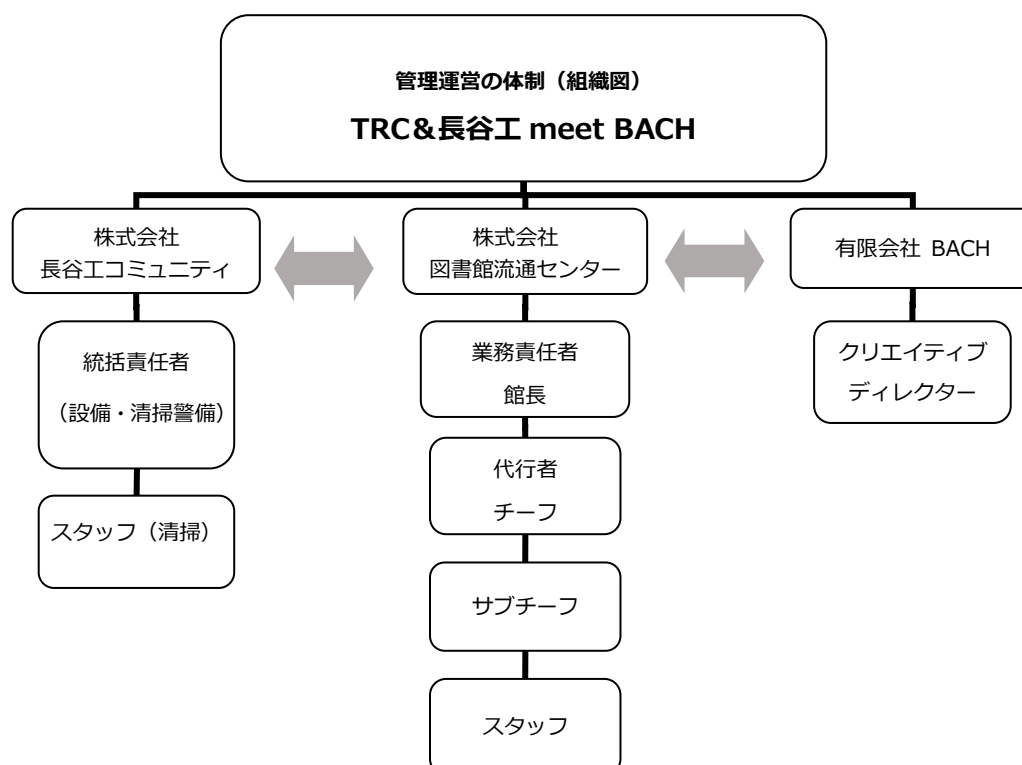
〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-28

TEL : 06-6204-0808 FAX : 06-6204-3322

2. 組織体制

【運営業務分担 及び 勤務状況】

・館の責任者は、必ず1名以上出勤し、管理運営業務を行い、スタッフは担当業務を行った。警備員は9時から17時までの警備を行った。設備点検業務は適宜行い、日常清掃業務は休館日を除き毎日実施した。



【運營業務分担及び担当員数等】

(株) 図書館流通センター

館長（経理担当兼務） 1 名 チーフ（管理事務） 1 名
 サブチーフ（事業責任者） 1 名 広報担当 1 名
 スタッフ（フロア・ショップ担当） 8 名（パート職員含む）

(株) 長谷工コミュニティ

統括責任者 1 名 警備担当 1 名
 清掃担当 3 名

(有) BACH

クリエイティブディレクター 1 名（選書、館内レイアウト等）

上記職員を適切に配置して運営を行った。

【会議実施状況】

- ・所管部署（大阪市経済戦略局文化部）への運営状況の報告並びに情報交換及び JV 間での情報共有等の定期的な会議を毎月実施した。

当該運営に関する会議に加え、施設、設備の点検状況、保守、修繕などについての報告設備部会を偶数月に行った。

会議開催日

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
実施日	17 日	15 日	19 日	18 日	21 日	19 日	16 日	20 日	18 日	15 日	19 日	18 日

3. 施設の利用状況

新型コロナが「5 類」に移行したことを機に、大阪府外からの来館者、初めての来館者が増加した。また、学校園見学や国内・海外からの団体での来館申込も多かった。子ども達が安心して楽しんでいただけるよう、4 回の完全入替制、各回事前予約定員 100 名＋当日先着枠 50 名は継続して運営した。

【入館時間割】

1 回	清掃	2 回	清掃	3 回	清掃	4 回	入館者数
9:30～11:00		11:30～13:00		13:30～15:00		15:30～17:00	
150 名		150 名		150 名		150 名	

【開館日数、入館者数】

開館月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
開館日	26 日	26 日	24 日	28 日	28 日	26 日	26 日
入館者数	10,734 人	12,414 人	9,161 人	12,149 人	13,969 人	10,611 人	11,510 人

開館月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
開館日	26 日	23 日	23 日	25 日	27 日	308 日
入館者数	11,319 人	9,260 人	8,481 人	10,089 人	12,488 人	132,185 人

4. 業務実施状況

(1) 自主事業イベントの実施

① 本の森のおはなし会

●趣旨

来館したこども達にスタッフが読み聞かせを実施する。読み聞かせの面白さ、絵本や物語の魅力を知ってもらうことで、様々な読書体験につながることに、豊かな感性を育むことを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 2階大階段

【時間】10:00～10:15

【参加費】無料

- ・スタッフが2冊程度の絵本の読み聞かせを実施した。
- ・読み聞かせ終了後には「もりのこカード」の配布とスタンプを押印した。
- ・7月から平日にも実施開始とした。

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
実施回数	9 回	13 回	10 回	21 回	18 回	23 回	28 回
参加者数 こども	66 名	204 名	138 名	443 名	499 名	636 名	689 名
参加者数 大人	139 名	263 名	153 名	489 名	428 名	422 名	439 名
参加者数 合計	205 名	467 名	291 名	932 名	927 名	1,058 名	1,128 名

実施月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
実施回数	24 回	23 回	20 回	25 回	34 回	248 回
参加者数 こども	552 名	542 名	310 名	426 名	637 名	5,142 名
参加者数 大人	357 名	388 名	294 名	461 名	690 名	4,523 名
参加者数 合計	909 名	930 名	604 名	887 名	1,327 名	9,665 名



② 本の森のおたんじょうび写真館

●趣旨

誕生日を迎えるこども達が記念撮影できるようフォトブースをサプライズで設置。対象者にはお誕生日シールをプレゼント。またスタッフから「おめでとう」と声をかけコミュニケーションを図ることで、こども本の森での体験が特別な思い出となることを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 1階「ものがたりと言葉」中央ベンチスペース

【参加費】無料

- ・事前告知なしで実施した。
- ・誕生日の雰囲気味わえるフォトブースを設置した。
- ・該当誕生日月のこども達にはボラロイドカメラで撮影した写真を台紙に貼ってプレゼントした。

実施日時		参加者
4 月 30 日 (日)	9:30—17:00	28 組
5 月 30 日 (火)	9:30—17:00	14 組
6 月 27 日 (火)	9:30—17:00	23 組
7 月 28 日 (金)	9:30—17:00	8 組
8 月 29 日 (火)	9:30—17:00	16 組
9 月 27 日 (水)、28 日 (木)	9:30—17:00	18 組

10月19日(木)	9:30-17:00	11組
11月23日(木・祝)	9:30-17:00	25組
12月26日(火)	9:30-17:00	18組
1月28日(日)	9:30-17:00	29組
2月25日(日)	9:30-17:00	8組
3月28日(木)	9:30-17:00	28組
総数		226組



③ 3周年記念事業

●趣旨

本の森3周年を記念して来館者とともに祝い、また1年本の森に来てもらえるよう楽しんでもらう。こども本の森 中之島へ3周年のお祝いの気持ちを寄せてもらうお手紙を募集し、参加型のイベントも準備する。皆様からいただいたお手紙は館内装飾として大階段をはじめ館内各所に飾る。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 各フロア

【参加費】無料

- ・5月21日(日)～6月4日(日)は、「お魚のお手紙を大募集」と題して来館者から本の森へのお手紙を書いてもらう期間とした。
- ・お祝いのビックリ箱を開けるセレモニーを実施した。
- ・「3」をテーマにしたおはなし会を行い、新しいおはなし会用カード「もりのこカード」の配布をスタートした。
- ・「3チャレンジ!」と題して、「顔はめ」「まとあて」「浮沈子」の3つのブースを用意した。各ブースでシールを集めると図柄が完成するカードも配布した。
- ・7月6日(木)から8日(土)までは、予約なしで入館できるフリー入館日とした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
お魚のお手紙を大募集！	5月21日(日)～28日(日)	終日	-	591名
3周年イベント	7月5日(水)	終日	400名	275名
フリー入館	7月6日(木)～8日(土)	終日	1,200名	1,291名



④ みんなでつくろう こども本の森 大階段アート

●趣旨

本の森オリジナルクーピーを使用して絵を描き、表現する楽しさを味わう。本の森ならではの階段を使用することで、参加者皆で大きな一つの作品を完成させる達成感を得る機会としたい。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段／各フロア

【参加費】こども 1 人につき 700 円

- ・入館時に本の森オリジナルクーピーをプレゼントした。
- ・所定の用紙にクーピーで自由に絵や文字を描き、完成したら大階段に貼った。
- ・こども達の作品を 150 枚貼ると大階段が埋まるため、1 日で 2 つの大階段アートが完成するようにした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
みんなでつくろう こども本の森 大階段アート	8 月 26 日(土)	終日	300 組	290 組 590 名



⑤ もりのこ くらぶ

●趣旨

こども本の森がさらに楽しい場所になるための課題について、こども達の柔軟な発想や視点から意見を出し合う場を設ける。アイデアを具現化するためのミーティングを重ね準備をするなど、こどもが主役の取り組みとして実施する。年齢や性別、学校など環境が異なるこども達同士の関わりを大事にし、チームで取り組むことの大切さを学べるようにサポートする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段／ワークショップルーム／各フロア

【参加費】無料

- ・設定日時全てに参加できる子を対象として募集した。
- ・9 月 10 日(日)：館内ツアーと修理研修、ミーティング
- ・10 月 15 日(日)：蔵書検索ゲーム、ハコニワ作りとピクニックでの読み聞かせ補助、ミーティング
- ・11 月 19 日(日)：読み聞かせ研修とお話し会、お客様にプレゼントするためのしおりづくり
- ・最終回には修了証書を渡した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
こども本の森 中之島 もりびとおしごとたいけん 「もりのこ くらぶ」	9月10日(日) 10月15日(日) 11月19日(日)	11:00～ 13:00	5名	4名



⑥ ハロウィンパーティ 2023

●趣旨

昨年に引き続きハロウィンウィークとして実施し、来館者にハロウィンイベントを楽しんでもらう。ワークショップ（無料・有料の2種類）も実施する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 各フロア／ワークショップルーム

【参加費】無料／有料ワークショップはこども1人につき500円

- ・スタッフもハロウィンの仮装をして読み聞かせを行った。
- ・かぼちゃ型のオリジナル写真台紙を1家族につき1枚プレゼントした。
- ・1階にハロウィンフォトブースを設置した。
- ・「トリックオアトリート！」と合言葉を言ってくれた子に青リンゴアメを1つプレゼントした。
- ・無料ワークショップ（ハロウィンカード作り）、有料ワークショップ（フォトプロップス作り）を行った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
無料ワーク ショップ	10月24日(火)～27日(金)	終日	320名	226名
有料ワーク ショップ	10月28日(土) 29日(日) 31日(火)	終日	240組	209組 418名



⑦ わたしだけの BARABARA じゃばら BOOK

●趣旨

蛇腹本について知り、実際に作成する楽しさを味わう。他者の作品にも目を向けることで、工夫や表現の幅の広さを楽しむ。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 各フロア／ワークショップルーム

【参加費】こども1人につき700円

- ・入館時に本の森オリジナルクーピーをプレゼントした。
- ・こども本の森オリジナルクーピーを使用して絵を描き、ボタンやリボンなどで装飾して蛇腹本を作った。
- ・完成した蛇腹本を持ち寄り、お披露目会を行った。
- ・スタッフによる蛇腹絵本の読み聞かせを行った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
わたしだけの BARABARA じゃばら BOOK	11月5日(日)	終日	300名	175組 337名



⑧ 本の森のクリスマス

●趣旨

クリスマスウィークとしておはなし会やクリスマスマーケットなどを実施する。イベントを通してクリスマスの雰囲気を感じ楽しい思い出を作ってもらう。無料ワークショップ、有料イベントも実施する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 各フロア

【参加費】無料／有料イベントはこども1人につき300円

- ・毎日1冊クリスマスの本が紹介されるアドベントカレンダーをショップ横に設置した。
- ・過去にイベントで描いていただいた、絵本作家谷口智則さんの作品を2階に展示した。
- ・土日は「本の森クリスマスマーケット」を開催。館内に3つのブースを作り、ボール投げやゲーム、ラッピング制作などに参加できるようにした（有料イベント）。
- ・平日は「クリスマスカード作り」のワークショップを開催した（無料ワークショップ）。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
クリスマスウィーク	12月20日(水) ～22日(金)	終日	－	310名
本の森クリスマス マーケット	12月23日(土) 24日(日)	13:30/15:30 9:30/11:30	－	161名 178名 合計 339名



⑨ お正月イベント 2024

●趣旨

新しい年の始まりを感じられるように、お正月にちなんだ凧の制作と干支について知ることができる内容で実施する。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島 各フロア／ワークショップルーム

【参加費】 無料/有料イベントは参加者1人につき 700 円

「2024 年の抱負をのせて空に飛ばそう！鳥カイト！」（有料イベント）

- ・入館時に本の森オリジナルクーピーをプレゼントした。
- ・本の森オリジナルクーピーを使用して画用紙に絵を描き、装飾を付けて凧を完成させた。
- ・本の森前の歩道で作成した凧を飛ばして楽しんでもらった。

「すすめ！龍の道（ドラゴンロード）」（無料イベント）

- ・大階段に貼られた干支を階段下から順にたどり、ゴールを目指す内容で実施した。
- ・ゴールしたこども達には本の森オリジナルシールをプレゼントした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
2024 年の抱負をのせて空に飛ばそう！鳥カイト！	1 月 6 日 (土)	終日	400 名	170 組 340 名
すすめ！龍の道（ドラゴンロード）	1 月 7 日 (日) 8 日 (月)	終日	—	406 名



⑩ むいぐるみのおとまりかい

●趣旨

むいぐるみと一緒に来館して楽しい思い出を作ってもらう。本の森でむいぐるみをお泊りさせることで、こどもの想像力を育むとともに、本の森や絵本に親しんでもらう。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 各フロア／ワークショップルーム

- ・むいぐるみのプロフィールと名札を記入してもらい、参加者の自己紹介とむいぐるみ紹介をした。
- ・館内ツアーをした後、ワークショップルームでむいぐるみと一緒におはなし会に参加した。
- ・むいぐるみの寝かしつけを自分たちでしてから解散した。
- ・イベント終了後、スタッフは館内でむいぐるみの様子を撮影し、アルバムなどを作成した。
- ・後日、お迎えで来館した際にむいぐるみと一緒に、準備しておいたアルバムなどのプレゼントを渡した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
むいぐるみのおとまりかい	2月18日(日)	15:30	8組16名	7組16名



⑪ 平日ワークショップ

●趣旨

平日の来館者数増加を目的とし、小さな子どもと保護者が読書のほかにも楽しめる体験を提供する。「もりのこカード」のスタンプ押印対象。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 1階ワークショップルーム前／ワークショップルーム内

- ・4月：こども本の森 Happy お守り！
- ・5月：母の日メッセージカード作り、お魚のお手紙作り
- ・6月：父の日メッセージカード作り
- ・9月：敬老の日メッセージカード作り

- ・12月：ステンドグラス風オーナメント作り
- ・2月：節分鬼のツノ作り
- ・2月：バレンタインデーフェルト小物作り

実施日時			目標数	参加人数
こども本の森 Happy お守り！	4月6日(木)	終日	80名	100名
母の日メッセージカード作り	5月10日(水)～13日(土)	終日	120名	155名
お魚のお手紙でいっぱいになろう！	5月21日(日)～28日(日)	終日	500名	591名
父の日メッセージカード作り	6月13日(火)～15日(木)	終日	120名	146名
敬老の日メッセージカード作り	9月12日(火)～15日(金)、 18日(月)	終日	200名	235名
ステンドグラス風オーナメント をつくろう！	12月12日(火)～14日(木)	終日	90名	94名
かわいいおにの子になろう！	2月2日(金)	終日	80名	68名
ハートで伝えよう HAPPY バレン タイン	2月14日(水)	終日	80名	56名



⑫ 今日だけはおとな本の森

●趣旨

17:30～19:00 までの時間を大人だけのための特別開館とし、入館料 1,000 円を寄附金としていただき、本の森のサポーターを増やしていく狙いで開催する。また、イベントと読書を楽しんでもらう機会も提供する。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島

【参加費】 1,000 円（イベント時は講師料分加算される場合あり）

【実施回数】 イベントなし：3 回、イベントあり：8 回、計 11 回実施。

- ・ イベントの内容やサイン会などを楽しみ、充実した時間を過ごしてもらった。
- ・ 静かな落ち着いた館内でゆったりとした時間と読書を楽しんでいた。

実施日時			参加費	参加人数
大阪中之島美術館×こども本の森 中之島 特別企画 今日だけはおとな本の森 『佐伯祐三の世界』	4 月 27 日(木)	17:30	1,000 円	79 名
大阪音楽大学×こども本の森 中之島 特別 企画 vol.2 今日だけはおとな本の森 Special! こども本の森 CONCERT	6 月 4 日(日)	17:30	1,300 円	50 名
今日だけはおとな本の森	9 月 15 日(金)	17:30	1,000 円	76 名
今日だけはおとな本の森 「100 年の旅」 ゲスト：ハイケ・フォーラ	10 月 18 日(水)	17:30	1,000 円	34 名
今日だけはおとな本の森 「長門守木村重成」 ゲスト：旭堂南龍	11 月 3 日(金)	17:30	1,300 円	21 名
今日だけは おとな本の森 「ジュロコロ」 ゲスト：末原拓馬	11 月 11 日(土)	17:30	2,000 円	50 名
こども本の森 中之島×ワーマプロジェクト 特別企画 「今日だけはおとな本の森 special ～堀井美香トークショー～」 TBS 時代、子育てと仕事をどう両立しキャリア アップしてきたか？子育て世代やライフス テージの変化を迎える方へのメッセージ』	11 月 25 日(土)	17:30	無料 (後述)	47 名
今日だけはおとな本の森	12 月 15 日(金)	17:30	1,000 円	41 名
今日だけはおとな本の森「ライブペインティ ング」 ゲスト：イラストレーター・絵本作家 おおでゆかこさん	1 月 20 日(土)	17:30	1,300 円	30 名

今日だけはおとな本の森	2月9日(金)	17:30	1,000円	22名
今日だけはおとな本の森「インド音楽～シタールとタブラ～」	3月30日(土)	17:30	1,300円	31名



(2) 共催事業イベントの実施

① おはなしの森 ～ABC アナウンサーによる「こども読み聞かせ会」～

●趣旨

アナウンサーによる読み聞かせを実施することで、スタッフの読みきかせとは違う雰囲気を楽しんでもらい、新たな絵本を知り、興味を持つきっかけとなることを目的とする。また、テレビ局との共催により、これまで以上の認知促進を狙うとともに、地域の企業との連携により中之島地域全体の活性化につながることも目指す。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】朝日放送グループHD 総務局 CSR 推進部

【参加費】無料

- ・ABC テレビアナウンサー2名による読み聞かせを実施した。
- ・参加者にはクリアファイルなど、ABC ノベルティグッズをプレゼントした。

実施日		目標数 (定員)	参加人数
5月7日(日)	11:30	85名	76名
7月1日(土)	11:30	85名	75名
10月9日(月)	11:30	85名	77名
12月16日(土)	11:30	85名	78名



② 関西日仏学館コラボ企画

●趣旨

フランス人によるフランス語の簡単な講座だけでなくフランス語の読み聞かせやゲームを行い、異文化に興味を持ってもらう。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島、大阪中之島美術館

【共催】 関西日仏学館

【参加費】 無料

- ・「c' est paques!(セパック)」 (関西日仏学館第6回コラボレーション企画)

イースターにちなみ館内に隠された卵カードを探し出し、カードに書いてあった単語をフランス語講師に伝える内容で、イースターにちなんだイベントを実施。

シールやメゾンデュショコラのチョコをプレゼントした。

- ・ブックトーク「親子で楽しむ パリと大阪 もかしてきょうだい？」

大阪中之島美術館での出張イベントとして、フランス語講師ともりびとによるパリと大阪についてのブックトーク（15分程度）を4回、出張ほんのもりピクニックも実施した。

- ・ブックトーク「パリと大阪」

中之島公園で開催のマルシェ（雨天中止）に合わせ、6月に大阪中之島美術館で実施したブックトークを本の森大階段で再び実施した。

- ・「Mini 虫 アトリエ」（関西日仏学館第7回コラボレーション企画）

絵本作家エレヌ・ドゥルヴェール氏を招き、虫をテーマにしたコラージュ・切り絵ワークショップを子ども向けに実施した。

- ・ブックトーク「光をつかまえようとしたモネ～君にはどう見える？～」

大阪中之島美術館・関西日仏学館とのコラボレーション企画。大阪中之島美術館で開催中のモネ展に合わせて、出張ほんのもりピクニックとブックトークを実施した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
c' est paques! (セパック)	4月9日(日)	9:30/11:30	170名	159名
ブックトーク「親子で楽しむ パリと大阪 もしかして きょうだい？」@大阪中 之島美術館	6月11日(日)	10:30/11:30/ 13:30/14:30	80名	42名
出張！ほんのもりピクニ ック@大阪中之島美術館	同上	11:00～16:00	—	42名
ブックトーク「パリと大 阪」	7月9日(日)	11:30/13:30	—	125名
Mini 虫 アトリエ	11月18日(土)	13:30	30名	27名
ブックトーク「光をつかま えようとしたモネ～君に はどう見える？～」@大阪 中之島美術館	3月3日(日)	13:00/14:00/15:00	—	226名
出張！ほんのもりピクニ ック@大阪中之島美術館	同上	10:00～16:00	—	226名



③ Giiton×こども本の森 中之島 大人向けワークショップ おままごとセットをつくろう

●趣旨

地域連携の一環として、当館ショップでも Pop up としてワッペン等を販売している大阪のブランド Giiton (清原株式会社) より講師を迎え、手芸のワークショップを開催する。プレパパやプレママ、おじいちゃん、おばあちゃんなど大人の方の参加を目的とする。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島 1階ワークショップルーム

【協力】 清原株式会社

【参加費】 1,000 円

・清原株式会社で制作している「おままごとセット(3種類)」を用い、基本的なステッチ方法や、刺繍糸の取り扱い方などを講師からレクチャーしてもらいながら、制作した。時間内に仕上がらない内容のため、制作途中の状態を持ち帰っていただいた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
Giiton×こども本の森 中之島 大人向けワークショップ おまま ごとセットをつくろう	4月13日(木)	11:30	6名	5名



④ セーので製本!!～本づくりと修理に挑戦～

●趣旨

MiLK magazine が行うワークショップ教育のうちのひとつ。自分で手を動かし、自分なりの答えを創造していくことが目的である。実際に自分で本を修理したり、本を作ってみたりすることで、本を大切にする気持ちを育んでもらうことを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 ワークショップルーム

【共催】MiLK MAGAZINE JAPON

【参加費】こども 1 人につき 300 円

- ・本の森で破損がある本の修理を、使用する道具の説明をしながら実際に行った。
- ・MiLK から有名イラストレーターの素材を提供してもらい、和綴じ製本に親子で挑戦した。
- ・イベントの様子は MiLK の Web サイトにて特集記事が掲載された。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
せーので製本!!～本づくりと修理に挑戦～	5 月 14 日(日)	9:15/15:15	16 組	16 組 32 名



⑤ GARB weeks×こども本の森 中之島 ～とくべつなピザピクニック～

●趣旨

同じ中之島（中之島公園内）にあるレストラン GARB weeks と連携して、コラボイベントを実施する。栄養士から話を聞き、絵本に登場する食べ物を実際に自分で作る体験を通して、食の大切さを知り、作ったピザを持って中之島公園でピクニックを楽しんでもらうことを目的とする。

●実施内容

【場所】GARB weeks、こども本の森 中之島

【共催】GARB weeks

【参加費】こども 1 人につき 1,500 円

- ・栄養士の先生による栄養素についてのお話を聞いた。
- ・スタッフによる『おさるのジョージ ピザをつくる』の読み聞かせを行った。
- ・GARB weeks に移動し、ピザづくり体験をした。
- ・スタッフが選書した本を各自 1 冊と作ったピザを持って、中之島公園にピクニックへ行った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
GARB weeks×こども本の森 中之島 ～とくべつなピザピクニック～	5 月 20 日 (土)	9 : 30	9 組	9 組 19 名



⑥ 大阪中之島美術館 佐伯祐三展コラボ企画 3 大イベント

●趣旨

同じ中之島にある施設として連携し、中之島美術館での展示に合わせてコラボイベントを開催する。

●実施内容

(1) 今日だけはおとな本の森「佐伯祐三の世界」

【場所】こども本の森 中之島

【参加費】1,000 円（寄附金として）

- ・中之島美術館の学芸員を講師に、佐伯祐三展や佐伯祐三に関するおすすめの本について解説をもらった。

(2) 出張！ほんのもりピクニック@大阪中之島美術館

【場所】大阪中之島美術館

【参加費】無料

- ・本の森から中之島美術館に本ともりびとが出向き、美術館内で本に親しむスペースを作り楽しんでもらった。もりびとによる絵本の読み聞かせも行った。

(3) 「親子で楽しむ パリと大阪 もしかしてきょうだい？」

【場所】大阪中之島美術館

【参加費】無料

【協力】関西日仏学館

- ・関西日仏学館のフランス人講師ともりびとでパリと大阪の似ている点を軸にブックトークを4回行った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪中之島美術館×こども本の森 中之島 特別企画 今日だけはおとな本の森 「佐伯祐三の世界」	4月27日(木)	17:30-	85名	79名
出張！ほんのもりピクニック@大阪中之島美術館	6月11日(日)	11:00~16:00	—	42名
ブックトーク「親子で楽しむ パリと大阪 もしかしてきょうだい？」	同上	10:30/11:30/ 13:30/14:30	—	42名



⑦ 3周年記念事業（共催）

●趣旨

来館者だけでなく本の森で働くスタッフも共に楽しみながら行えるイベントを企画、実施する。こども達の興味関心を広げる機会にもなるよう様々なジャンルのものを企画準備する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島

1) 「父の日スペシャル パパ撮って！スマホカメラでキッズフォト講座」

●趣旨

「すくすくの森相談室」の父の日スペシャル版として、父親の子育て参加を目的に実施する。通常の相談室に加え、講師をお招きしてお父さん向けにカメラ教室を開催する。

●実施内容

【共催】朝日新聞厚生文化事業団

【参加費】無料

・内容は、助産師さんからの話 30 分、写真家の伊藤さんの講義 30 分、自由に撮影 40 分、写真講評 20 分だった。

・写真の講評では、各々がベストショットを提出しプロジェクターで映し出しカメラマンからのアドバイスがあった。写真が映し出されるたびに、歓声と拍手が起こりとても和やかな雰囲気だった。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
父の日スペシャル パパ撮って！スマホカメラでキッズフォト講座	6月3日(土)	13:30	8組	8組 19名



2) 大阪音楽大学×こども本の森 中之島コラボイベント こどもほんのもりコンサート
『Bravo!』 Vol.2

●趣旨

本の森に来るこども達に気軽に音楽を楽しんでもらいたいと大阪音楽大学の学生さんが企画運営を行う。定期的に開催を予定しており、今回は「リコーダーによる四重奏」をテーマに実施する。学生の活動を応援し、学生の自己表現の場として当館を活用していただけるように取り組む。

●実施内容

【共催】大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻

【参加費】無料

・最初に演奏された曲がピタゴラスイッチの曲で、こどもたちに音楽に合わせて口ずさんだりリズムをとったりしていた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪音楽大学×こども本の森 中之島コラボイベントこどもほんのもりコンサート『Bravo!』 Vol.2	6月4日(日)	15:30	85名	78名



3) 「大阪音楽大学×こども本の森 中之島特別企画 vol.2 今日だけはおとな本の森 Special! こども本の森コンサート」

●趣旨

おとな本の森として特別夜間開館を実施する。大阪音楽大学の学生さんが企画運営を行う。ゲストにリコーダー奏者の学生をお招きして演奏会を行う。学生の活動を応援し、学生の自己表現の場として当館を活用していただけるように取り組む。

●実施内容

【共催】大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻

【参加費】1,300円

- ・館内を自由に過ごしながら読書を楽しまれている方が2, 3組いた。
- ・すごく素敵なイベントだったとお客様にお声がけいただいた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪音楽大学×こども本の森 中之島特別 企画 vol.2 今日だけはおとな本の森 Special! こども本の森コンサート	6月4日(日)	17:30	85名	50名



4) patagonia 協力『しんぴんよりもずっといい』

●趣旨

絵本『しんぴんよりもずっといい』の読み聞かせと、パタゴニアスタッフの話を聞いて地球を大切に作る心を育む。洋服のアップサイクル、リサイクルやSDGsなどについて興味を持つきっかけになるよう取り組む。

●実施内容

【共催】patagonia

【参加費】無料

- ・洋服が何からできているのかを一緒に考えながら端的でわかりやすく、話を進めていた。参加している子ども達からの質問にも丁寧に答えてくれていた。
- ・絵本に出てくるコットンを用意してくださっていて、触ったり実物を見たりしながら話が聞けたことで興味を持ってくれた子が多かった。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
patagonia 協力『しんぴんよりも ずっといい』	6月17日(土)	9:30 11:30	170名	112名



5) 「おはなしの森 第17回」～ ABC アナウンサーによる「こども読み聞かせ会」～

●趣旨

定期的に行っているイベントの3周年記念特別版。七夕にちなみ、七夕の笹にお願いごとをかくワークショップも開催する。

●実施内容

【共催】朝日放送グループHD 総務局 CSR 推進部

【参加費】無料

- ・読み聞かせ開始前に、アナウンサーの呼び方や七夕について話をしてくださっていた。アナウンサーとお客様との距離が近くなりとても良い雰囲気のなか始めていただいた。
- ・読み聞かせは4冊あったが、内容的にも長さ的にもバランスが良かった。子どもたちの声を拾いながら読んでくださっていて最後まで楽しく集中して聞いてもらっている様子だった。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
『おはなしの森 第17回』～ ABC アナウンサーによる「こども読み聞かせ会」～	7月1日(土)	11:30	85名	75名



6) Elento (台南) ⇨こども本の森 中之島「飛呀飛呀小蝴蝶 (fly, fly little butterfly)」

●趣旨

台南の絵画教室「Elento」と中継を繋ぎ、オンラインで開催する。中継先から台湾人の先生2人が中国語と日本語で進行する。絵具とクレヨンを使用し、親子で協力して背中に着ける蝶の制作を楽しむ。異文化交流も目的とする。

●実施内容

【共催】Elento

【参加費】800 円

・絵の具や、クレヨンで様々な色を使って蝶を制作することで、アートを自由に楽しんでいる様子が見られた。

・台南の教室には「このようなイベントをしてくれて本当に嬉しい」というご意見とともに台南以外のエリアからイベントに参加している家族がいた。（高雄や屏東）

・台湾の教室では「いたずらのすきなけんちくか」を使って丁寧に本の森の紹介をしてくれた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
Elento (台南) ⇨こども本の森 中之島「飛呀飛呀小蝴蝶 (fly, fly little butterfly)」	7月21日(金)	11:30	8組	16名



7) もりのこ あつまれ！モデルのお仕事やってみよう！

●趣旨

こども本の森 中之島のイベントの様子などをいつも撮影いただいている、いとう写真のカメラマン伊東俊介さんにお越しいただく。新たに広報用写真のモデルになってくれるこども達を募集し伊東さんからレクチャーを受けながら本に囲まれた空間で自然な写真を撮ってもらう。

※「いとう写真館」とは、写真家 伊東俊介さんによる出張写真館。日本各地のギャラリーやカフェ・雑貨店などの様々な場所で、ほぼ毎月、期間限定で撮影会を開催されている。

※「いとう写真展」とは、写真家の伊東俊介さんがライフワークとして行っている、昔ながらの銀塩フィルムを用いて肖像を撮る「いとう写真館」にて全国各地で撮りためた作品を厳選し、今回こども本の森 中之島にて展示した。

●実施内容

【共催】いとう写真

【参加費】無料

「いとう写真展 at こども本の森 中之島」

- ・館内各所、本棚の中に写真を展示した。
- ・展示期間中、写真を見て「いとう写真館はどこにあるのですか？」「どなたが撮影されたのですか？」とお客様に聞かれることがあった。

「もりのこあつまれ！モデルのお仕事やってみよう！」

- ・3チームに分かれ、館内の撮影では、モデルになりきって表情を作る子がいて微笑ましかった。
- ・いとうさんやスタッフの声掛けや雰囲気作りもあり皆楽しく撮影に参加していた。
- ・撮影した画像をパソコンでこども達もすぐに見られるようにしていた事で、興味津々で見っていた。

「出張！いとう写真館@こども本の森 中之島」

- ・家族の時間について改めて考え大切にしたいと思える素敵な時間だったように思う。
- ・いとうさんたちがずっと笑顔で楽しませようとシャッターを切っていた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
いとう写真展 at こども本の森 中之島	6月22日(木) ～7月30日(日)	終日	—	—
もりのこ あつまれ！モデルのお仕事やってみよう！	7月29日(土)	9:30～13:00	—	76名
出張！いとう写真館 @こども本の森 中之島	7月29日(土) 7月30日(日)	14:00～17:00 終日	—	108名



8) セッション・イン・ザ・フォレスト 第4回 こども本の森 中之島 3周年記念イベント 「五味さんによる、五味さんだけの50年」

●趣旨

こども本の森 中之島開館 3周年記念イベントの最後を飾るビッグイベントとして、五味太郎さんをお招きしてのトークセッションを行う。こども本の森 3館連携イベントとして遠野、神戸にも同時配信する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【協力】BACH

【参加費】無料

- ・五味太郎さんによるトーク、幅允孝さんとのトークセッションを実施した。
- ・こども達からの質問コーナーを設けた。
- ・イベント終了後、絵本の販売（絵本 5 種類）とサイン会を実施した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
セッション・イン・ザ・フォレスト 第4回 こども本の森 中之島 3周年記念イベ ント「五味さんによる、五味さんだけ の50年」	10月7日(土)	15:30	85名	82名



⑧ 天満警察署×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.2 「楽しい交通安全教室と警察官のおしごと」

●趣旨

天満警察署の方から交通安全や警察官のお仕事についてお話いただく。こども達が様々な仕事に興味をもつきっかけ作りを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島

【共催】天満警察署

【参加費】無料

- ・交通安全や警察のおしごとについての講和、〇×クイズを行った。
- ・天満警察署から啓発グッズ配布した。
- ・府警キャラクター「ふーくん」「けいちゃん」、白バイとの記念撮影ができるようにした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
天満警察署×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.2 「楽しい交通安全教室と警察官のおしごと」	7月27日(木)	11:30	85名	93名



⑨ 夏休み企画！ クリエイティブ電子工作ワークショップ「ぴんぴんむし」

●趣旨

電子パーツを組み合わせて作るぴんぴんむしの製作を通して、創造する楽しさを味わう。大学生など学生が日ごろの成果を披露できる場の提供も目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 ワークショップルーム

【共催】ぴんぴんむし研究所

【参加費】1,500 円

- ・講師の指導のもと、はんだごてを使用しながら電子パーツを組み合わせて製作した。
- ・館内の本や図鑑を参考にオリジナルぴんぴんむしを作れるようにした。
- ・完成した作品は専用ケースに入れて持ち帰った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
夏休み企画！ クリエイティブ 電子工作ワークショップ「ぴん ぴんむし」	8 月 5 日(土)	11:30 15:30	20 組	19 組 38 名



⑩ ㈱First Place×こども本の森 中之島 「教えてモッチー！お金のヒミツ」

●趣旨

お金の価値や歴史などクイズを通してお金について知り親しむことを目的とする。こどもの頃からお金大切さありがたさを理解し、金銭感覚を身に付けるきっかけになってほしいという思いで実施する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】㈱First Place

【参加費】300 円

- ・お金の歴史や価値などを〇×クイズを通して楽しく学べるようにした。
- ・世界の硬貨を1人ひとつプレゼントした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
(株)First Place×こども本の森 中之島『教えてモッチー！お金のヒミツ』	8月14日(月)	11:30	170名	62組
		13:30		128名



⑪ こども本の森と KADOKAWA コラボ企画第6弾！「みんなの恐竜コンテスト」絵本作家の描いた恐竜原画展

●趣旨

株式会社 KADOKAWA との共催により、塗り絵イベントと絵本作家さんの原画展を開催。塗り絵イベントには自由に参加し、完成後は KADOKAWA 主催の恐竜コンテストに応募することができる。絵本作家さんの原画を見て感性や創造性を育む一助になることを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 1F ワークショップルーム／ショップ横

【共催】株式会社 KADOKAWA

【参加費】無料

- ・大人の方も興味深そうにショップ横の原画を見ていた。
- ・こども達の個性的で想像力豊かな恐竜塗り絵が完成していた。

実施日時			目標数	参加人数
こども本の森と KADOKAWA コラボ企画第6弾！「みんなの恐竜コンテスト」絵本作家の描いた恐竜原画展	8月3日(木)～ 31日(木)	終日	塗り絵配布 1,000枚	1,000枚配布



⑫ すくすくの森相談室スペシャル講演会「発達障がいの特性を持つこどもの力を引き出すコミュニケーション」 大阪・中之島会館にて開催

●趣旨

朝日新聞厚生文化事業団とこども本の森 中之島が毎月開催しているグループ子育て相談「すくすくの森相談室」が2年目を迎え、今年はより多くの方に参加をしてもらえるように、別会場にてスペシャル講演を行う。

●実施内容

【場所】中之島会館

【主催】朝日新聞厚生文化事業団 【共催】こども本の森 中之島

【参加費】無料

- ・中之島会館の会場にて本の森ピクニックを行った。
- ・こども本の森 中之島について来場者に伝え、すくすくの森相談室を知り参加者が増えるようにした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
困った子ども?! 困っているこども! 発達障がいの特性を持つこどもの力を引き出すコミュニケーション すくすくの森相談室 スペシャル講演	9月2日(土)	14:00～ 16:15	200名	130名 (本の森ピクニック11名)



⑬ 大阪市消防局×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.3

「9/9 救急の日～いのちの大切さ～と消防のおしごと」

●趣旨

こども本の森で本に触れながら、消防の仕事や応急手当、予防救急について学び、命の大切さや人を助けるということを考えるきっかけにしよう。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段／ワークショップルーム

【共催】大阪市消防局

【参加費】無料

- ・スタッフによるブックトークを行った。
- ・救急隊員の服を着て救急車と記念撮影、予防救急のお話を聞く、心臓マッサージの方法を知り挑戦するなどをブースに分かれて体験した。
- ・各ブースでシールを配り、全てのシールを集めると認定証がもらえるようにした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪市消防局×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.3 「9/9 救急の日～いのちの大切さと消防のおしごと」	9月9日(土)	9:30 11:30	170名	156名



⑭ 大阪クラシック 2023 ～こども本の森 中之島にて～

●趣旨

御堂筋、中之島エリアで開催される大阪クラシックにこども本の森が参加。たくさんの人々にクラシック音楽を気軽に楽しんでもらいたいと大阪市が企画した。クラシックにこども達が触れる大切な機会になることを目的とする。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島 大階段

【共催】 大阪市、大阪クラシック実行委員会

【参加費】 無料

- ・さんぽ、犬のおまわりさん、星に願いを、ねこふんじゃったなど、こども向けの選曲だった。
- ・きらきら星に合わせて手を動かして楽しんでいる子がいた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪クラシック 2023 ～こども 本の森 中之島にて～	9月15日(金)	15:30	90名	79名



⑮ ～みらいのおしごと わく Work の森 Vol.4～「正木明の出張授業プロジェクト『地球ラボ』特別編 at こども本の森 中之島」

●趣旨

気候変動の現状や今後の予想、対策などを学び、考えるきっかけにしてもらう。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島 大階段

【共催】 株式会社 三桂 (講師：正木 明)

【参加費】 無料

- ・スタッフが絵本『ほら、ここにいるよ』の読み聞かせを行った。
- ・正木明さんに絵本の内容に触れながら異常気象や環境問題などについてお話しいただいた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
～みらいのおしごとわく Work の森 Vol.4～「正木明の出張授業プロジ ェクト『地球ラボ』特別編 at こど も本の森中之島」	9月24日(日)	13:30	85名	85名



⑩ 宇宙へのぼうけんと小さな世界へのぼうけん

●趣旨

大学の先生から生のお話を伺い、あらたな世界に興味を持ってもらうきっかけとする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【講師】波場直之

【参加費】無料

- ・自身が書かれた絵本をもとにミクロについてお話しいただいた。
- ・先生の著書（絵本2種類）の販売とサイン会を実施した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
宇宙へのぼうけんと小さな世界 へのぼうけん	10月1日(日)	13:30	85名	80名



⑪ 大阪府立中之島図書館×こども本の森 中之島 コラボガイドツアー！2023

●趣旨

中之島図書館は大人の利用者が多く、こども本の森はこども連れの利用者が多いので、お互いの利用者層に館の魅力を知ってもらうきっかけにすることを目的とする。

●実施内容

【場所】大阪府立中之島図書館／こども本の森 中之島

【共催】大阪府立中之島図書館

【参加費】1,000 円

- ・大阪府立中之島図書館とこども本の森 中之島のコラボガイドツアーを実施した。
- ・クイズも交えながら各館の魅力を伝えた。
- ・参加者には各館のオリジナルグッズをプレゼントした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
大阪府立中之島図書館×こども本の森 中之島 コラボガイドツアー！2023	10月3日(火)	10:30～	15名	14名
	7日(土)	13:00	15名	7名



⑱ 中学生・高校生限定！坂井隆一郎×野村忠宏 トークセッション

●趣旨

「中之島ストリートこども陸上」のプログラムのひとつとして、こども本の森 中之島でトークセッションを開催する。こども達が世界を知る著名なゲストやアスリートから直接話を聞き質問できる機会を設けることで、さらにスポーツに関心を持ってもらうことを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】中之島ストリートこども陸上

【参加費】無料

- ・朝原宣治さんとアナウンサーが司会進行をした。
- ・トークセッションでは、坂井隆一郎さん、野村忠宏さん、朝原宣治さんが各々の体験談を交えこども達にメッセージを送った。
- ・野村忠宏さんが金メダル3つを持参し、こども達に見せてくれた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
中学生・高校生限定！坂井隆一 郎×野村忠宏トークセッション	10月29日(日)	17:30	80名	71名



⑱ ～みらいのおしごとわく Work の森 Vol.5～やってみよう！講談師！

●趣旨

伝統芸能に触れることにより、興味を持ってもらいたい。今回は落語ではなく講談ということとで大人の方にもあまりなじみのないジャンルだと思うので楽しんでもらいたい。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【講師】旭堂南龍

【参加費】無料

- ・落語と講談の違いを桃太郎の語りで演じてもらった。
- ・講談師体験では、高座に上がってくれた子にお土産を用意してくださっていて、たくさんのこども達が参加してくれた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
～みらいのおしごとわく Work の森 Vol.5～やってみよう！講談師！	11月3日(金)	13:30	85名	66名
		15:30	85名	79名
				合計 145名



㊫ 末原拓馬 特別公演「ジュロコロ」

●趣旨

プロの俳優の演技と演出によりこども達を物語の世界に引き込み、忘れられない上演体験へと誘う。本と演劇の融合による「本物体験」の提供を目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【CAST】末原拓馬

【参加費】無料

- ・劇団おぼんろから末原拓馬さんをお招きして「ジュロコロ」を公演していただいた。
- ・終演後、末原さんと写真撮影できる時間がありファンの方やお客様が列に並んで撮影を楽しんでいた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
末原拓馬 特別公演「ジュロコロ」	11月11日(土)	15:30	75名	61名



㊫ こども本の森 中之島×ワーママプロジェクト特別企画 アナウンサー 堀井美香による「絵本よみきかせ会」

●趣旨

ゲストを招き、読み聞かせやトークイベントを通して、子育てと仕事の両立を目指す保護者が社会復帰や共働きについて明るく考え、参考にさせていただく機会にする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】株式会社エイブル

【参加費】無料

- ・安藤先生が参加者に向けて挨拶を行った。
- ・堀井美香さんをお招きして、絵本の朗読会（4冊）を実施した。
- ・キーボード演奏者の方が朗読に合わせて演奏を行った。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
こども本の森×ワーママプロジェクト特別企画 アナウンサー 堀井美香による「絵本よみきかせ会」	11月25日(土)	13:30	85名	90名



② 天満警察署×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.6 「冬休み交通安全教室と警察官のおしごと」

●趣旨

冬休み期間に、警察官による交通安全教室を実施し、こども達に交通ルールの大切さを学んでもらう。おしごとシリーズ（わく work の森）の第6弾として、警察官の仕事についてこども達に知ってもらおう。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】天満警察署

【参加費】無料

- ・交通安全教育、警察官の仕事に関する講和を実施した。
- ・警察官による泥棒逮捕の寸劇を行った。
- ・広報啓発キャンペーン（府警マスコットや白バイとの撮影、啓発品の配布）を実施した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
天満警察署×こども本の森 中之島 みらいのおしごと わく Work (わく) の森 Vol.6 「冬休み交通安全教室と 警察官のおしごと」	12月26日(火)	13:30	85名	56名



②③ イラストレーター・絵本作家 おおでゆかこさんと一緒にプレゼントカードをつくろう♪

●趣旨

イラストレーター・絵本作家さんに直接会える機会を提供する。絵の描き方や制作秘話などを伝えてもらいながらワークショップを楽しみ思い出を作ってもらう。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 ワークショップルーム

【講師】おおでゆかこ

【参加費】500 円

- ・スタッフによる絵本の読み聞かせを行った。
- ・おおでさん主導でしかけのあるプレゼントカード作りを実施した。
- ・イベント終了後、絵本の販売とサイン会を実施した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
イラストレーター・絵本作家 おおでゆかこさんと一緒にプレゼントカードをつくろう♪	1 月 20 日 (土)	15:30	10 組 20 名	10 組 20 名



②④ 3館連携企画 こども本の森 神戸から中継！【谷川浩司十七世名人のおはなし「好きなことを見つけよう」】

●趣旨

各館で行うイベントを中継し、中之島で見ていただく企画。中継元に行かなくても著名人の話を聞くことが出来る。他館にも興味を持ってもらい、中継元の館の予約がとれなかった人も当館で楽しむことができる。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】こども本の森 神戸、遠野

【参加費】無料

- ・こども本の森 神戸で行うイベントを同時配信し、プロジェクターで上映した。
- ・入館者はどなたでも、自由に見ることが可能とした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
3館連携イベント 谷川浩司十七世名人のおはなし「好きなことを見つけよう」	1月27日(土)	13:45	—	約10名



②⑤ みて きいて ぶんらくのおはなし

●趣旨

こども達が芸術文化に触れる機会の創出、また大阪の伝統芸能である「文楽」に触れ魅力を知ってもらい、伝統文化への興味関心を促すとともに、地域への愛着心を育む機会となることを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【主催】文楽を中心とした古典芸能振興事業実行委員会(大阪市、公益財団法人 文楽協会)

【参加費】 無料

- ・文楽の体験(人形遣い体験、三番叟の手拍子、声掛け)を参加者と演者さんとで一緒に行った。
- ・大阪の伝統文化に触れる機会となり、こども達も興味感心を持って、集中して鑑賞していた。
- ・『だるまさんが』の読み聞かせは太夫さんの語りによって進んだため、お客様になじみのある内容でも初めてのよう聞き入っている様子があった。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
みて きいて ぶんらくのおはなし	3月16日(土)	13:30	85名	71名
		15:30	85名	65名



㊼ もりのこクリエイター！～はざいアート DE 本の世界を描こう～

●趣旨

日本の伝統工芸について知り、端材をつかって作品作りをする。絵本を参考にしながら自分の描きたいものを金箔や水引を使用して作り上げる。大学生などの学びや日頃の成果などを披露する場の提供も目的とする。

●実施内容

【場所】 こども本の森 中之島 ワークショップルーム

【共催】 京都芸術大学学生

職材+(shokuzai plus)/端材のご協力：箱藤商店、堀金箔粉、平井水引工芸

【参加費】 500 円

- ・日本の伝統工芸についての説明を聞いて工芸品に触れ、職人さんが作業する映像を親子でじっくりと見ていた。
- ・端材に金箔や水引を使って、本の世界を描きオリジナルの作品を制作した。
- ・学生が主導で行い、参加者とコミュニケーションをとりながら有意義な時間を過ごしていた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
もりのこクリエイター！～はざい アート DE 本の世界を描こう～	3月17日(日)	13:00	10組 10名	10組 10名
		15:00	10組 10名	8組 10名 合計 20名



㊼ スクールマネ部！春休み親子経済教室 in 北浜

●趣旨

大阪取引所で開催の「親子経済教室」とコラボして実施する。親子経済教室で学んだ後は読み聞かせやクイズを通してより興味を深められるように、連携した取り組みとして行う。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【共催】大阪府・大阪市・大阪取引所

【参加費】無料

- ・金融関連の書籍を集めたハコニワを館内2か所に設置した。
- ・スタッフがお金に関する絵本の読み聞かせを行った。
- ・日本と世界の紙幣を発行された順に並び替えるクイズを実施した。
- ・本の森オリジナル「お札型招待券」をプレゼントした。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
スクールマネ部！春休み親子経済 教室 in 北浜	3月23日(土)	13:00	20組 約50名	45名





㊥ 出張！ほんのもりピクニック in 京阪シティモール

●趣旨

近隣施設とイベントを行い、中之島周辺地域を盛り上げ、さらなるこども本の森の周知につなげる。大型絵本の読み聞かせや親子で参加できるワークショップを実施し、来場された方と交流しながら楽しんでもらえるようにする。

●実施内容

【場所】京阪シティモール 屋上/8F レストスペース

【共催】京阪シティモール

【参加費】無料

- ・本の森ピクニックを開催した。大型絵本などを使用して、読み聞かせを10回程度行った。
- ・制作ワークショップとして「ステンドグラスじゃばらBOOK」作りを開催した。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
出張！ほんのもりピクニック in 京阪シティモール	3月24日(日)	10:00～ 16:00	—	183名
ステンドグラス BOOK をつくろう！	3月24日(日)	11:00～ 15:00	約70名	



②⑨ 不思議な音色のインドの楽器、シタールとタブラを聞いてみよう

●趣旨

シタール奏者とタブラ奏者を招いて実施する。インド音楽について、音や楽器、演奏のルールなどを知り、こども達が触れる機会の少ないインド音楽をメインに異文化を体験する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島 大階段

【講師】シタール奏者 野口昌彦、タブラ奏者/ パーカッショニスト 上坂朋也

【参加費】無料

- ・シタール奏者、タブラ奏者の話や演奏に参加者は興味深く聞き入っている様子だった。
- ・タブラが入るととても楽しい雰囲気になり、手拍子をしている子もいた。
- ・演奏終了後は、こども達が列をなしてシタールを触らせてもらっていた。

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
不思議な音色のインドの楽器、シタールとタブラを聞いてみよう	3月30日(土)	15:30	85名	71名



③⑩ こども本の森ピクニック

●趣旨

予約がない方でも本の森の雰囲気を味わえるよう、館外にて芝生エリアを展開。読み聞かせも定期的に行い、一般の方に広く本の森を知ってもらい、楽しんでもいただけることを目的として実施する。

●実施内容

【場所】こども本の森 中之島青リソゴ横、外階段下／大阪・中之島会館／大阪中之島美術館

【協力】北浜蚤の市、中之島まつり、朝日新聞厚生文化事業団、中之島高速鉄道株式会社、大阪中之島美術館、関西日仏学館、京阪シティモール

【参加費】無料

- ・こども本の森 中之島を実施場所にした際には、館外に人工芝を敷いて野外ライブラリーとした。
- ・蔵書登録していないピクニックイベント用の本を使用した。
- ・大型本を使用するなどして読み聞かせを定期的に行った。

実施日時			目標数	参加人数
北浜蚤の市×ほんのもりピクニック	4月22日(土) 23日(日)	11:00～ 16:00	—	661名
中之島まつり×こどもの日スペシャル！ほんのもりピクニック	5月5日(金)	10:00～ 15:00	—	187名
すくすくの森相談室スペシャル講演会「発達障がいの特性を持つこどもの力を引き出すコミュニケーション」ほんのもりピクニック 大阪・中之島会館にて開催	9月2日(土)	14:00～ 16:15	—	11名
駅祭ティング 2023×ほんのもりピクニック	10月15日(日)	11:00～ 16:00	—	245名
北浜蚤の市×ほんのもりピクニック	10月21日(土) 22日(日)	11:00～ 16:00	—	188名
大阪中之島美術館『モネ 連作の情景』コラボ企画 出張！ほんのもりピクニック	3月3日(日)	10:00～ 16:00	—	266名
出張！ほんのもりピクニック in 京阪シティモール	3月24日(日)	10:00～ 16:00	—	183名





(3) ドリームマンデー ・ すくすくの森相談室の実施

【ドリームマンデー】

●趣旨

障がいのある子どもたちのために、休館日の静かな館内で特別な時間を楽しんでいただく。おはなし会を実施し、家族で楽しんでいただける時間を提供し思い出を作ってもらうことを目的とする。

●実施内容

【場所】こども本の森中之島 大階段

【参加費】無料

- ・ もりびとによるおはなし会実施
- ・ 自由見学

実施日時			目標数 (定員)	参加人数
ドリームマンデー	6月21日(水)	15:30	8組	3組8名
ドリームマンデー	8月21日(月)	15:30	8組	6組16名
ドリームマンデー	12月18日(月)	15:30	8組	1組4名

●様子

- ・家族に見守られながら安心して読書を楽しみ、読み聞かせをしてもらうなどアットホームな雰囲気だった。
- ・聴覚障がいのあるお子さまが来ていて、お母さんの口元を読んでいる様子が見受けられた。絵本の読み聞かせを行う際には、スタッフはマスクを外して行った。時折お母さんが手話を交えて内容を伝えながら一緒に楽しんでくれていた。

●お客様の声

- ・三重県から、SNS で情報を見つけて来館された親子がいた。本が大好きだがすぐに声を出してしまうため地元の図書館では本を借りたらすぐ帰るようにしている。ここでは自由に見られてとても楽しんでいるのでまた来たい。
- ・以前来館した時に本のかげらを見たかったが、子ども達がたくさんいるなか車椅子で入ることにためらいがあった。今回見られることを楽しみにして来た。
- ・定期的に開催してほしい。
- ・以前1人で来館した事があり、その際とても混雑していたが今日は落ち着いた贅沢な時間を過ごさせてもらえて、とても良かった。



【すくすくの森 相談室】

●趣旨

1957 年（昭和 32 年）より関西各地の有名百貨店に参加費無料の子育て相談室「アサヒベビー相談室」を設置し活動を行ってきた朝日新聞厚生文化事業団と、こども本の森 中之島が連携し「すくすくの森相談室」実施。

0 歳児から 6 歳児（未就学児）の子育てについて、迷いや不安を感じている保護者の方へ向けたプログラムを行う。

大阪公立大学医学部附属病院の小児科医師や大阪府助産師会所属の助産師の方々にお越しいただき、正確な情報や意見を聞き、参加者同士で気軽にふれ合うことができる貴重な機会をつくる。

●実施内容

【場所】 こども本の森中之島・ワークショップルーム

【協力】 朝日新聞厚生文化事業団

【参加費】 無料

【日時】 4 月～9 月 毎月 1 回、11:30～13:00／13:30～15:00

10 月以降 毎月 2 回、11:30～13:00／13:30～15:00

- ・テーマに基づき小児科医及び助産師からの講義
- ・インストラクターによるベビーマッサージ教室
- ・グループトーク
- ・身体測定
- ・スタッフによる絵本の読み聞かせ

●テーマ抜粋

- ・子どもの睡眠について考える
- ・ベビーマッサージ
- ・こどもの歯とお口の健康について
- ・子育てに役立つ防災 その時、我が家の子と自分の命を守る
- ・離乳食の始め方とステップアップ～身体の発達と合わせて考える食材の選び方&相談会
- ・自分らしく育つ・自分らしく育てるための性教育
- ・父の日スペシャル パパ撮って！スマホカメラ教室
- ・スペシャル講演会 発達障がいの特徴を持つこどもの力を引き出すコミュニケーション

●お客様の声

- ・これから紫外線が強くなり日焼け止めの使用について気になっていたもので、話を聞けて良かった。皮膚の基本から知れて楽しかった。

- ・楽しくベビーマッサージできました。家で目を合わせてより楽しくできるようにしていきたいと思います。
- ・質問に対して丁寧に応えていただいた。助産師さんに相談できる機会がなかったので貴重な経験だった。
- ・個別に相談ができて、不安なことも解決できて良かった。特に、助産師さん目線、お母さん目線でアドバイスを頂けたのが良かった。
- ・つかまり立ちやハイハイが増え行動範囲が広がってきたため事故防止の話がタイムリーで意識出来た。子どもの安全を今一度見直す機会となった。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実施回数	2回	4回	3回	4回	4回	5回	2回
参加者数 こども	7名	16名	15名	17名	23名	22名	12名
参加者数 大人	7名	16名	18名	20名	21名	29名	12名

実施月	11月	12月	1月	2月	3月
実施回数	4回	2回	4回	4回	4回
参加者数 こども	18名	8名	17名	16名	14名
参加者数 大人	17名	7名	18名	17名	15名





(4) 展示

【名誉館長紹介展示】

展示名	あの人の本棚「山中 伸弥」		
実施期間	2021 年 7 月 5 日～	実施場所	1 階 あの人の本棚
内容	名誉館長である山中伸弥氏（京都大学 iPS 細胞研究所所長）が子どもたちに読んでいた本や感銘を受けた本を展示した		

【企画展示】

ハコニワ

展示名	「もしかしたら家康 江戸時代」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「夜の世界」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	1 階 9. みらい
展示名	「アウトドア」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	2 階 1. 自然とあそぼう

展示名	「給食」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	3 階 5. 食べる
展示名	「文房具」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	3 階 4. まいにち
展示名	「オランダ」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	3 階 6. 世界
展示名	「端午の節句」		
実施期間	2023 年 4 月 1 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「かぞく」		
実施期間	2023 年 5 月 6 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「涼しくなあれ」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「科学の実験やってみよう」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	1 階 9. 未来はどうなる
展示名	「今日の空はどんなかな」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	2 階 1. 自然とあそぼう
展示名	「LGBT」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	3 階 4. まいにち
展示名	「何を使って食べようか」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	3 階 5. 食べる
展示名	「旅行記」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	3 階 6. 大阪→日本→世界
展示名	「梅雨」		
実施期間	2023 年 6 月 1 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「ブックマーカーセレクト」		
実施期間	2023 年 7 月 1 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「五味太郎」		
実施期間	2023 年 9 月 19 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「未来と過去」		
実施期間	2023 年 9 月 6 日～	実施場所	1 階 9. 未来はどうなる
展示名	「発掘してみよう！」		
実施期間	2023 年 9 月 6 日～	実施場所	2 階 1. 自然とあそぼう
展示名	「いもくりなんきん」		
実施期間	2023 年 9 月 1 日～	実施場所	3 階 5. 食べる
展示名	「ドイツ」		
実施期間	2023 年 9 月 1 日～	実施場所	3 階 6. 大阪→日本→世界
展示名	「お月見」		
実施期間	2023 年 9 月 1 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「星と宇宙」		
実施期間	2023 年 11 月 1 日～	実施場所	1 階 9. 未来はどうなる？
展示名	「開いてみると・・・！」		
実施期間	2023 年 11 月 21 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「土の中」		
実施期間	2023 年 11 月 8 日～	実施場所	2 階 1. 自然と遊ぼう
展示名	「世界のお菓子」		
実施期間	2023 年 11 月 8 日～	実施場所	3 階 5. 食べる
展示名	「しごと」		
実施期間	2023 年 11 月 1 日～	実施場所	3 階 トイレ横
展示名	「クリスマス」		
実施期間	2023 年 11 月 21 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「2023 年ありがとう 2024 年よろしくね」		
実施期間	2023 年 12 月 8 日～	実施場所	3 階 4. まいにち

展示名	「お正月」		
実施期間	2023 年 12 月 26 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「風」		
実施期間	2024 年 1 月 16 日～	実施場所	2 階 1. 自然と遊ぼう
展示名	「おいしい音、どんな音」		
実施期間	2024 年 1 月 16 日～	実施場所	3 階 5. 食べる
展示名	「青と物語」		
実施期間	2024 年 1 月 16 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「私のお気に入り」		
実施期間	2024 年 1 月 16 日～	実施場所	1 階 9. 未来はどうなる？
展示名	「節分」		
実施期間	2024 年 1 月 16 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「えんぎのいいもの」		
実施期間	2024 年 2 月 1 日～	実施場所	2 階 4. まいにち
展示名	「アカデミー賞」		
実施期間	2024 年 2 月 1 日～	実施場所	2 階 6. 大阪→日本→世界
展示名	「バレンタインデー」		
実施期間	2024 年 2 月 4 日～	実施場所	3 階 トイレ横
展示名	「ひなまつり」		
実施期間	2024 年 2 月 15 日～	実施場所	3 階 トイレ横

展示名	「貨幣になった偉人たち」		
実施期間	2024 年 3 月 1 日～	実施場所	1 階 8. ものがたりと言葉
展示名	「グローバル・マナー・ウィーク」		
実施期間	2024 年 3 月 1 日～	実施場所	1 階 9. 未来はどうなる
展示名	「春」		
実施期間	2024 年 3 月 5 日～	実施場所	3 階 トイレ横

【特別展示】

ハコニワ

展示名	「もりのこくらぶ」※もりのこくらぶ参加者が選書		
実施期間	2023 年 10 月 15 日～	実施場所	3 階 4. まいにち
展示名	「温泉・お風呂」※職場体験の生徒と合同で選書		
実施期間	2023 年 11 月 19 日～	実施場所	3 階 6. 大阪→日本→世界
展示名	「スペイン」 ※職場体験の生徒が選書		
実施期間	2023 年 12 月 8 日～	実施場所	3 階 6. 大阪→日本→世界

特集

展示名	特集コーナー「colors」※ブックディレクター幅による		
実施期間	2023 年 4 月 19 日～	実施場所	3 階 7. きれいなもの
展示名	特集コーナー「海のむこうにあるいろんな国のこと」 ※ブックディレクター幅による		
実施期間	2023 年 10 月 17 日～	実施場所	3 階 7. きれいなもの
展示名	「青少年読書感想文全国コンクール 課題図書」		
実施期間	2023 年 8 月 15 日～	実施場所	1 階 本棚上

（５）職業体験等の受入れ実績

●趣旨

- ・ 学生が様々な活動を通して、社会の仕組みや仕事について考える機会にする。
- ・ 新任教員研修【社会体験研修】の一環として受け入れを行い、先生方の資質や実践的指導力の向上に寄与することを目的とする。

【職場体験：中学生、高校生】

- ・ 入館受付補助
- ・ 書架整理
- ・ 本の修理
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ ショップ補助
- ・ ハコニワ本選書

実施日時			参加人数
摂津市立第三中学校	7月11日(火)・12日(水)	9:00～15:00	2名
大阪府立桜和高等学校	8月17日(木)・18日(金)	9:00～15:00	3名
大阪市立北稜中学校	11月16日(木)・17日(金)	9:00～15:00	2名
大阪市立天下茶屋中学校	12月7日(木)・8日(金)	9:00～15:00	2名



【新任教員研修（社会体験研修）】

- ・入館受付補助
- ・書架整理
- ・本の修理
- ・絵本の読み聞かせ
- ・ショップ補助
- ・イベント準備、補助

実施日時			参加人数
大阪市立新森小路小学校	7月27日(木)・28日(金)	9:00～15:00	2名
大阪市立開平小学校	7月31日(月)・8月1日(火)	9:00～15:00	1名



【高校生による読み聞かせ】

- ・ 高校生の発表の場としての読み聞かせ会で昨年に続いて実施した。
- ・ 生徒の自作絵本を 3 冊読み聞かせした。

実施日時			参加人数
兵庫県立加古川東高校	8 月 2 日 (水)	14:00	6 名



(6) 学校園見学対応実績

令和 5 年度 学校園見学対応実績			
学校園名	日にち	来館者数	
		児童・生徒数	引率
放課後等デイサービス蓮華	4 月 4 日 (火)	10 名	5 名
大阪市立啓発小学校	5 月 9 日 (火)	40 名	5 名
帝塚山学院幼稚園	5 月 11 日 (木)	100 名	12 名
大阪市立城東中学校	5 月 12 日 (金)	71 名	2 名
四條畷市立四條畷小学校	5 月 16 日 (火)	110 名	6 名
アイグラン保育園 玉川	5 月 18 日 (木)	19 名	3 名
大阪市立横堤中学校	5 月 19 日 (金)	38 名	2 名
ゆめ中央保育園	5 月 23 日 (火)	24 名	4 名
TOT English school	5 月 25 日 (木)	8 名	4 名
W International Preschool	5 月 26 日 (金)	9 名	11 名
大阪市立西船場小学校	6 月 1 日 (木)	109 名	5 名

大阪市立靱幼稚園	6月7日(水)	73名	8名
大阪市立東粉浜小学校	6月8日(木)	53名	4名
大阪市立菅北小学校	6月14日(水)	40名	4名
城南学園高等学校	6月22日(木)	36名	2名
香里ヌヴェール学院中・高等学校	7月19日(水)	27名	5名
大阪市立平野北中学校(読書散歩)	7月21日(金)	27名	18名
大阪市立梅南中学校	7月25日(火)	4名	5名
放課後ハウス バンビーノ	7月27日(木)	15名	2名
放課後等デイサービス キッズ大阪	7月31日(月)	7名	4名
ライズ児童デイサービス 布施あじろ	8月1日(火)	8名	3名
放課後等デイサービススマートキッズプラス天神橋	8月2日(水)	11名	5名
西天満いきいき教室	8月4日(金)	50名	7名
放課後等デイサービスキッズレインボー	8月17日(木)	10名	6名
放課後等デイサービス あるべろ	8月23日(水)	6名	6名
敬愛保育園	8月25日(金)	13名	2名
西野田幼稚園	8月31日(木)	54名	13名
大阪医療センターなかよし保育園	9月5日(火)	7名	2名
大阪市立加美東小学校	9月14日(木)	56名	4名
松原市立恵我小学校	9月26日(火)	83名	6名
豊中市立豊島北小学校	9月27日(水)	79名	5名
大阪市立宝栄小学校	9月28日(木)	63名	4名
大阪市立生野未来学園	10月5日(木)	80名	7名
マザーシップ船場保育園	10月6日(金)	14名	3名
くれよんきっず保育園 うつぼ東園	10月17日(火)	7名	3名
高槻高等学校	10月19日(木)	250名	6名
吹田市立豊津第二小学校	10月20日(金)	65名	4名
大阪市立立葉幼稚園	10月24日(火)	52名	11名
屏東県市建國小学校	10月25日(水)	9名	9名

大阪市立榎本幼稚園	10月26日(木)	32名	9名
泉大津市立条東小学校	10月27日(金)	74名	4名
堺市立市小学校	10月27日(金)	50名	4名
大阪市立野里幼稚園	10月31日(火)	27名	12名
大阪市立矢田東小学校	11月7日(火)	37名	3名
大阪市立敷津小学校	11月8日(水)	26名	6名
AIAI NURSERY 高殿	11月10日(金)	26名	6名
堺市立浜寺石津小学校	11月14日(火)	53名	4名
大阪市立友渕中学校	11月16日(木)	43名	1名
ハーバーフロント	11月17日(金)	8名	3名
大阪市立大江小学校	11月22日(水)	66名	4名
ゆめ中央保育園	11月29日(水)	22名	3名
下福島幼稚園	11月30日(木)	65名	8名
阿倍野中学校	11月30日(木)	55名	2名
社会福祉法人檸檬会 Kids&More 南本町保育園	12月1日(金)	11名	6名
吹田市立豊津中学校	12月5日(火)	7名	0名
大阪市立玉造幼稚園	12月6日(水)	86名	10名
大阪市立三先幼稚園	12月7日(木)	72名	12名
グローバルキッズ戒本町園	12月8日(金)	8名	2名
西天満小学校	12月12日(火)	42名	4名
堺市立聴覚支援学校	12月13日(火)	3名	3名
リニエプラッツ本町	12月22日(金)	7名	4名
スマートキッズプラス東淀川	12月26日(火)	7名	3名
ライズ児童サービス布施あじろ	12月27日(水)	11名	5名
大阪市立城東小学校	1月18日(木)	58名	4名
南あわじ市洲本市組合立広田中学校	1月26日(金)	26名	2名
マザーシップ新梅田保育園	1月31日(水)	13名	3名
尼崎市立七松小学校	2月9日(金)	58名	4名
YMCA インターナショナルスクール	2月20日(火)	10名	3名

あまだのみやちどりこども園	2月22日(木)	46名	7名
ハピオスインターナショナルスクール	3月6日(水)	16名	4名
ユニケアこどもデイサービス南森町	3月13日(水)	2名	3名
ユニケアこどもデイサービス南森町	3月14日(木)	1名	3名
ユニケアこどもデイサービス南森町	3月15日(金)	2名	5名
ほっぺるランド新高	3月19日(火)	12名	14名
認定こども園 五風会	3月21日(木)	26名	4名
大阪市立北稜中学校(読書部)	3月22日(金)	10名	1名
AIAI NURSERY 本町	3月27日(水)	5名	3名
アイクルキッズアカデミー	3月29日(金)	23名	2名
合計 78 団体		2,883 名	397 名

(7) 施設管理業務の実施状況 (別紙参照)

子どもたちが利用する施設であるため、安全面に最大限の配慮を行い、施設(敷地・建物・設備)の維持管理、整備保全を行った。

- ・ 2023年6月15日 エアコン漏水緊急対応
→ 費用 47,300 円は修繕費より支出
- ・ 2023年6月30日 休憩室プロジェクションマッピング音響アンプ取替
→ 費用 34,100 円は修繕費より支出
- ・ 2023年7月18日 書架コーナーガード設置工事費
→ 費用 191,400 円は修繕費より支出
- ・ 2023年8月31日 休憩室コンセント補修交換工事
→ 費用 60,500 円は修繕費より支出
- ・ 2023年10月20日 UPS バッテリー取替
→ 費用 47,300 円は修繕費より支出

(8) 研修

- ・ 5月15日(月) 接遇研修 講師：TRC 大松澤
- ・ 6月19日(月) 「日本橋の家」安藤建築見学研修
- ・ 10月16日(月) インボイス研修 講師：伊藤
- ・ 11月20日(月) 個人情報保護研修 講師：TRC 佐々木
- ・ 1月15日(月) 人権研修「外国人と人権～違いを認め、共に生きる」講師：藤井
- ・ 2月19日(月) 消防訓練

【オンライン社内研修】

- ・ 新人研修
- ・ 7月 著作権－原作と適用、本の紹介文の書き方
- ・ 9月 絵本読み聞かせ、ビジネスメールの基礎
- ・ 10月 ブックトークを楽しもう

(9) 利用者満足度調査の実施

こども本の森中之島において、施設来館者の意見を十分に取り入れ、より効率的かつ効果的な施設の管理運営を図るため、大阪市「指定管理者制度の運用にかかるガイドライン」に基づき、利用者アンケートを実施することを目的に行った。

- ・ 実施期間：2023年12月12日(火)～12月19日(火)
- ・ 対象者：こども本の森中之島に来館したこどもの保護者
- ・ 調査対象者数：(目標数：400名) 実際の対象者数：414名
- ・ 意見聴取方法：WEBアンケートツールを活用した。
来館後、スタッフの案内により自身のスマートフォン等で回答をいただいた。
- ・ 回答結果からは、約91%と高い満足度を得ていることが分かった。

＜利用者アンケートの留意事項＞

- ① 来館目的：前回に引き続き「建築に興味があるため」が最も多い結果(21%)。
- ② 来館回数：
「今日がはじめて」が最も多く(65%)、リピーターよりも新規のお客様が増えている。
- ③ 施設を知ったきっかけ：
最も多いのがホームページで、次いでテレビ、口コミとなっている。
- ④ こども本の森を家族や知人に薦めたい理由：
「親子で楽しめるから」が前回に引き続き最も多い。次いで「ゆっくり本を読むことができる」「清潔感がある」が同率2位。

⑤ 外への持ち出しについて：

「知らなかった」65%「知っているが利用したことがない」31%

⑥ 本施設開館前にも中之島に来ていたか：

「時々来ていた」33%、また「あまり来ていなかった」(28%)と「全く来ていなかった」(21%)が半数を占めている。

⑦ 本施設以外でよく立ち寄るところ：

中之島図書館・中央公会堂、バラ園・中之島公園、また中之島美術館、国立国際美術館など美術館巡り。中之島公園や遊歩道での滞在が人気。

⑧ 本施設にきたことで、子どもの読書習慣が形成されたか：

「習慣ついた」「少し習慣ついた」合わせて36%

⑨ 寄附金による運営について：「知らなかった」68%

⑩ 寄付したいと思うか：「思う」68%

<アンケート結果分析>

アンケート回答者は414名。30代・40代・50代が多くを占める。大阪市外からの来館も前回同様増えており、首都圏からの来館も多い。来館目的「建築への興味」、来館回数「はじめて」、知ったきっかけ「テレビ」、中之島エリアへの来訪「来たことがない」が多いことから、コロナ禍が収束に向かったこともあり、本格的にユーザーの多様化が進んでいることが分かる。

大阪市内のこども・保護者に対する読書振興が主目的あることに変わりはないが、芸術文化とのふれあい、観光場所としての期待を寄せられていることが分かる。

また、「寄附で運営されていることを知らない」「寄附したいと思う」の割合がともに68%であることから、寄附に対する広報戦略が今後の課題である。

(10) 広報活動（情報発信及び利用促進業務）

①こども本の森公式ホームページ、SNSを活用した情報発信

公式 SNS にてイベント告知・報告をはじめ、「スタッフのおすすめ本」や「箱庭」紹介を行うことによって、本の森独自の書架の特徴や施設紹介を行った。また、販売促進として、定期的にショップコーナーの紹介を行った。

3周年企画では SNS にて「3周年ありがとう“3つの質問”チャレンジ」を行い、こども本の森 中之島の運営に関わる「人」をテーマにインタビュー形式で紹介を行った。本の森の運営に関わる会社、スタッフなど、本の森について知っていただくきっかけとなった。

このような情報発信を継続的に行うことによって、フォロワーの獲得に繋がった。ホームページでは、最新情報を随時更新することによって、利用促進に努めた。

②メディア（新聞・テレビ・ラジオ・雑誌等）でのこども本の森の紹介

広報用写真のモデルになってくれるお子さまを募集し、イベントとして「もりのこ あつまれ！モデルのお仕事やってみよう！」を開催した。撮影した新たな写真は、情報誌やチラシなど様々な媒体で活用した。

観光スポットとして情報紙への継続掲載のほか、来館取材をもとに図書施設としての紹介記事も多かった。

テレビの取材では、もりびとによるおすすめの本紹介、イベントの報道、安藤先生関連の撮影などがあった。

主な媒体は下記の通り。

□新聞・新聞折込

- ・ 小学館『読売KODOMO新聞』（6月）
- ・ 読売新聞社（救急の日イベント取材）（9月）

□テレビ

- ・ NHK 大阪放送局『ほっと関西』（5月）
- ・ 中国のテレビ局『Tencent 勝訊(勝訊新聞)』（安藤先生取材のための施設のみ撮影）（7月）
- ・ NHK 大阪放送局、J:com（救急の日イベント取材）（9月）
- ・ 毎日放送（安藤忠雄氏出演の番組用撮影）（11月）
- ・ 読売テレビ『草薨やすとものうさぎとかめ』（1月）

□雑誌・フリーペーパー・情報誌

- ・ 東急リゾーツ会報誌『コンフォーツ』（4月）
- ・ JTB パブリッシング『るるぶ大阪'24』（5月）
- ・ 株式会社エディットプラス『大阪観光コンシェルジュ』（5月）
- ・ 日本経済新聞社『日経トレンディ7月号 別冊「おとなの OFF アートを巡る旅」』（6月）
- ・ 大阪市立総合生涯学習センター『タッチ夏号』（6月）
- ・ U.W.C『Ur's』（6月）
- ・ 婦人画報社『婦人画報』（6月）
- ・ 文化通信社『文化通信』（6月）
- ・ マガジンハウス『Hanako』（6月）
- ・ 京都技術科学センター『情報の科学と技術』（6月）
- ・ 有限会社 T's『株式会社法研関西による健康保険組合等への広報誌やHP』（7月）
- ・ 住友不動産『住友不動産会報誌 fureai 2023 年 9 月号』（8月）
- ・ MILK JAPON PUBLISHING Co.,Ltd.『Milk MAGAZINE JAPON 10月号』（9月）
- ・ 株式会社リクルート『じゃらんベビー2024-2025』（9月）
- ・ C&E『るるぶ大阪ベスト'25』

- ・株式会社ギミック『頼れるドクター大阪版 vol.7』(9月)
- ・株式会社エディットプラス『大阪観光コンシェルジュ vol.10』(10月)
- ・こどもりびんぐ『あんふあん1月合併号』(10月)
- ・文藝春秋『週刊文春』(11月)
- ・ぴあ編集部『ぴあMOOK スゴイ！遊び場本 関西版』(11月)
- ・水都大阪コンソーシアム『水都大阪デジタルマップ』(11月)
- ・株式会社リクルート『じゃらんベビー2024-25 西日本版』(11月)
- ・株式会社JTBパブリッシング『るるぶ こどもとあそぼ！関西25』(12月)
- ・株式会社JTBパブリッシング『ココミル大阪』(12月)
- ・株式会社エー・クリード『NAKKA 2023-2024 Winter (大阪中之島美術館)』(12月)
- ・一般社団法人日本建築士事務所協会連合会『日事連 2024年4月号』(1月)
- ・株式会社京阪エージェンシー(パンフレット)(1月)
- ・株式会社編集七味『今行きたい！大阪スポットガイド(仮)』(2月)
- ・株式会社リクルート『じゃらん家族旅行 関西東海中国四国2024』(3月)
- ・株式会社京阪ホールディングス『Colorful ART 中之島』(3月)

□WEB

- ・株式会社ヒストリアル『トラベルウェブマガジン 旅色』(4月)
- ・大阪水上バス『川の駅はちけんや』(5月)
- ・大阪府立中央図書館『大阪近辺類縁機関案内』(5月)
- ・株式会社JDN『デザイン情報サイト「JDN」公式Instagram』(5月)
- ・来館された保護者『NPO法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ』(6月)
- ・アズワン株式会社『アズワン株式会社HP 報告書』(6月)
- ・株式会社SANTAVEL『サンリオット北浜(SNS)』(7月)
- ・京阪電気鉄道株式会社『京阪Web』(7月)
- ・株式会社140b『リーガロイヤルホテルWeb マガジン The Royal』(9月)
- ・サンケイリビング新聞社『リビングWeb大阪』(10月)
- ・株式会社Clay『JR西日本のこどもおでかけ応援ポータル ミライ』(10月)
- ・株式会社Casie『Casie mook』
- ・ロケーションコーディネーター藤田照明『三井不動産レジデンシャル広告動画』(11月)
- ・株式会社ナビタイムジャパン『ナビタイムジャパン アプリ』(11月)
- ・株式会社アートローグ『大阪関西国際芸術祭』(11月)
- ・有限会社K's Plus『大阪万博 Web PR 動画』(12月)
- ・株式会社エー・クリード『中之島トリップ』(1月)
- ・ユースエクスプレス・ジャパン事務局『Youth Express Japan』
- ・大阪国際会議場『大阪国際会議場HP』(2月)
- ・株式会社ビッグアップル・プロデュース『大阪スケジュール』(3月)

□その他

- ・株式会社ファーストリテイリング社内動画 ユニクロ（安藤先生の取材）（7月）
- ・書籍『関西 ART の小さな旅』（台湾）デビィ・サイ氏（著者）（8月）

（11）ボランティア活動

令和5年度は1期生で継続された方が16名、新たに二期生として22名の方が活動に加わった。2期生は昨年のブックマーカの活動状況を鑑み、土日のみ、もしくは全日の2コースで募集を行った。ボランティア保険加入済である。

活動頻度は様々で、ほとんどのブックマーカが月1～3日の活動、熱心な方は月に10日ほどの活動日数となっている。

四半期毎に「ブックマーカ通信」を作成し配布を継続した。イベントの様子やブックマーカの質問や意見を反映させており、好評をいただいている。

また、子どもたちと直接触れ合えるイベント参加を積極的に募り、楽しみながら活動していくことに重点を置いて運営した。ホームページやSNSにて「ブックマーカ活動報告」をアップ、活躍を広くPRしブックマーカのモチベーション向上に努めた。

令和6年度の継続更新者は25名、新規登録者土日活動希望者4名である。説明会・研修を実施し、当館のコンセプト・子どもたちへの想いを共有し活動に繋げている。

①主な活動内容

- ・書架整理、清掃、本の修理
- ・利用者案内、館内案内
- ・イベントの前準備（制作物等）
- ・イベントなどのお手伝い、入館受付サポートなど

②ブックマーカによる特集棚の選書

以前より、3階のトイレ横は「歳時記」をテーマに箱庭を構成していた。本年度より、月々のテーマに沿った本をブックマーカ（初年度登録者のみ）に選書していただき、もりびとが最終チェックを行い配架している。

また、3周年記念時は、「ブックマーカ特集棚」を展開。ブックマーカが子どもたちに読んでもらいたい本を選書し、おすすめポイントを記載したしおりを挟んで配架した。

③本の森先生

おとな本の森のイベントにてドイツ人作家を招き、英語での講演のため、ブックマーカのひとりに通訳をお願いした。

④平日は本の修理やイベントの事前準備制作にも協力していただいた。土日は来館者数が多いため、ブックマーカとともに書架整理をしないと追いつかないほどだった。

⑤イベントではスタッフだけでなくブックメーカーも加わった季節イベントを開催することが出来た。こどもたちは各フロアにいるブックメーカーにクイズを聞きに行ったり、一緒にゲームを楽しんだりした。また、平日イベントではワークショップをブックメーカーに担当してもらう機会が多々あった。ブックメーカーからも普段より子どもたちとコミュニケーションが取れるため非常に好評である。

⑥ボランティアノートにて感想を共有

- ・ボランティアノートにその日の感想や質問を書いている。質問に対してはスタッフが記入する場合もある。ノートに他のブックメーカーが書いてくれていて助かったというご意見をいただくこともある。
- ・来館者がいない時間帯に本の修理をしながらコミュニケーションを図っている様子が見られる。

⑦ボランティアノートの感想抜粋

- ・準備していた製作物を使ってこんなイベントになるんだ、ということが分かりびっくりした。
- ・旅行先の宿にあった本がとても素敵だった。なんと幅さんの選書だった。本の森にも同じ本がありとてもうれしくなった。自分の世界が広がった気がしました。
- ・ワークショップをしていると、こどもたち一人一人に個性があつてとても面白い。こちらが考えさせられることが多々ある。
- ・自分で初めてお客様が探している本を見つけることができて嬉しく感じた。
- ・赤ちゃん連れのお母様たちに赤ちゃんコーナーを案内し、ありがとうの声がうれしかった。
- ・子どもたちに書いてもらった本の森へのメッセージにジーンとききました。子どもたちにとっていい空間になっているのですね。私も同感です。
- ・まだ数少ないですが、ご一緒した方のほとんどが、本の森が好き、いるだけで幸せと言われます。たくさん子どもたちが本の森に来て、そのように感じ、本に触れているのが普通(日常)になるといいなあと思います。
- ・大階段はよく考えられた素晴らしい場所であると気付いた。赤ちゃんがハイハイの練習をしているのを見たとき、すでにあるものでも工夫すればいろいろな使い方ができることを発見し、ものの見方が変わるきっかけとなった。いつも何（体験や発見）か落ちていないか楽しみに活動しに来ている。

<イベント手伝いの様子>

・本の森先生



・季節イベント



・ほんのもりピクニックイベント



・平日ワークショップイベント



・新規登録の説明会



(12) 蔵書報告

- ・2024年3月31日現在 蔵書数 20,903冊
- ・2023年度 寄贈本 38冊・購入本 497冊
- ・詳細は別紙「蔵書リスト」参照。

5. こども本の森 中之島における収支状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

経費の総括

施設運営にあたり、適正な人数の配置を行い、各従事者にかかる給与、法定福利費、通勤費について、適正に支出処理を行った。前年度から引き続き、ボランティア活動により人件費が抑制され収支改善が維持できた。事務費は、主にインターネット関連のため概ね変わらず、また管理費は施設維持管理にかかる経費として、各種設備定期点検・定期清掃・警備業務等を適切に行い、概ね計画通りの支出を行った。

自主事業の収入においては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことをきっかけに、海外や関西以外の遠方からの来館者が増加したことにより、売り上げが拡大した。開館4年を迎えるにあたり、売り切れとなったオリジナルグッズを追加発注したが、収支は改善方向へ向かった。引き続き季節に応じた購買意欲を向上させるPOPUPを展開し売上アップを図っていく。

今後もスタッフ全員のコスト削減意識の継続と業務効率化を推進し、最小の経費で最大限の効果的なサービスで利用者満足度を得られるよう運営を行う。

詳細は別紙「収支報告」参照。

令和5年度 収支報告書

収入

(単位:円)

項目	区分	積算内訳	金額
その他収入	イベント参加費等		1,206,900
	募金箱		855,137
合計(A)			2,062,037

支出

項目	区分	積算内訳	金額
人件費	運営人件費	法定福利費、交通費、ディレクション含む	33,995,786
小計			33,995,786
事務費	事務消耗品・備品		392,776
	機器リース料	図書館システム、IC機器、複合機等	2,752,952
	保険手数料	施設賠償責任保険・ボランティア保険等	33,470
	通信費	電話、インターネット	741,436
	ホームページ	サーバー維持費・予約システム等	1,197,900
小計			5,118,534
管理費	警備	警備員配置	5,649,600
	設備保守	消防設備、エレベーター、空調点検等	2,283,600
	清掃委託	日常清掃業務	5,517,600
	その他経費	管理用消耗品等	462,000
小計			13,912,800
光熱水費	電気		1,317,228
	ガス		1,010,190
	上下水道		229,338
小計			2,556,756
事業費	図書費	図書購入費	996,791
	図書整理費	書誌データ、TOOLi等	330,134
	電子書籍費	プラットフォーム利用料	318,120
	イベント運営費	講師謝礼、旅費等	939,870
小計			2,584,915
修繕費	修繕費		380,600
負担費	指定管理者補填費		▲ 6,487,354
合計(B)			52,062,037

差引収支(=業務代行料)

(B-A)			50,000,000
-------	--	--	------------

令和5年度 自主事業 収支報告書

収入

(単位:円)

項目	内容	金額
その他収入	オリジナルグッズ販売等	15,347,351
合計(A)		15,347,351

支出

項目	内容	金額
人件費	販売員人件費、梱包作業等	8,256,792
広告・印刷費	撮影費等	400,000
制作費	オリジナルグッズ制作費	6,254,564
その他経費	商品保管、配送、集金、消耗品等	2,751,935
合計(B)		17,663,291

差引収支

(A-B)		▲ 2,315,940
-------	--	-------------